

金利のある時代に選ばれる 会社は何をしているのか 金融機関は伴走者になれるか

開催概要

-  日時：2026年11月17日(火) 15:00開始
-  会場：ユマニテックプラザ 研修室300 予定
-  定員：50名程度
-  対象：若手経営者・後継者／金融機関担当者
-  参加費：無料

懇親会参加費

-  終了後、懇親会を開催予定
-  会費：6,000円予定
-  場所：近鉄四日市駅近辺

金利が上がり、資金調達やコスト管理の重要性が一段と高まる時代。
経営者と金融機関が互いに視点を理解し、共に企業の持続的成長を支える関係を築くことを目的に、実践的な学びと対話の場を提供します。

勉強会の目的

1 金融リテラシー向上



決算書の見方、資金調達、公的制度、保証制度の仕組

2 金利のある時代への対応



BS・キャッシュフロー重視、コスト管理、収益確保の視点

3 金融機関との共通言語



月次決算や経営計画をもとに継続的な対話、信頼関係を深める

こんな方におすすめ

企業側



- ・資金調達や公的制度を学びたい
- ・金融機関と建設的に対話したい
- ・財務基盤を強化したい

金融機関側



- ・地域企業の実態を学びたい
- ・対話スキルを高めたい
- ・若手職員の学びの場を探している

プログラム (全2時間)

- セッションA (30分) 知って得する！経営支援と融資制度
講師：三重県よろず支援拠点
- セッションB (40分) 金利のある時代の成長投資と経営者の視点
報告者：報告者：松岡 賢氏
ミライリスホールディングス(株) 代表取締役社長
- グループ討論 (30分)
- グループ発表 (10分) 討議内容の共有



期待される効果



相互理解を軸とした 信頼構築

企業の強みや将来性を相互に理解し、信頼関係を深める



共通言語による 対話の質向上

財務・経営の共通理解が深まり、質の高い対話を実現する



経営の透明化と 能動的な関係づくり

情報の見える化と継続的な提案・対話により、持続的成長を支援する



お申込み・
お問合せ

WEBフォーム(QRコード)よりお申込みください

059-351-3310

【主催】三重同友会・金融機関連携 地域活性化協議会

申込



LINE

